



# 自治連だより

伊丹市自治会連合会とは住民主体による暮らしやすいまちづくりを目的として伊丹市内の自治会により組織されている団体です

■令和7(2025)年3月  
■発行 伊丹市自治会連合会  
■編集 広報委員会

—目次—

- 1面 ふれあって♡心が通い合う
- 2面 コラボレーション☆連携
- 3面 地域で生まれる♪元気♪エネルギー♪挑戦
- 4面 自治会連合会の活動  
広報委員のつぶやき



伊丹市自治会連合会HP



自治連だより

## ふれあって♡心が通い合う



### 【緑丘】

### 緑丘小学校地区自治協議会

#### みどりふれあい農園さつまいも収穫祭 令和6年10月12日(土)

約300名、過去最多の来場者で賑わいました。平成29年5月に開墾しましたが、当初は数名で運営しており、ふれあいになっていませんでした。不満を言いながらも継続していると、口コミで協力者並びに参加者が増えていきました。現在、日々の管理をする協力者は約30名。玉ねぎや大根など、色々と植付けできるようになり、スマホで情報交換、作物を手入れする機会、顔を合わす機会が増えました。文字通り、ふれあい農園になりました。ただ「何故、ふれあうのか。必要なのか。」など、ふれあいの意味を探求する住民は、当地区でもわずかでしょう。ふれあいとは、心を通わせ合うこと。これを読んだ来場者のみなさまには、ふれあいを考えることを望みます。そうしなければ、芋掘りという事実しか残りません。



### 【昆陽里】

### 昆陽里小学校地区自治協議会

#### ハロウィン 米作り 令和6年10月12日(土)



ハロウィンでは、仮装をして、地域のセンターを回って「トリック・オア・トリート!」と言ってお菓子をもらいました。昆陽里小学校には、キッチンカーも出て、おいしい一日でした。

米作りでは、昆陽南公園の田んぼで5月に1年生が代掻き、6月に3年生が田植え、10月に5年生が稲刈り、そして12月に昆陽里小学校の運動場で餅つきをしました。

〈3年生の作文から〉

- 田んぼに入った時、足がどろの中に入ってぬけなくなったので、転びそうになりました。
- いねを取るとき、根っこがちぎれないかなあとずっと思って植えていました。

〈5年生作文から〉

- 初めての稲刈りで、刈る道具が刃物でもあったので緊張したし怖かった。けどとちゅうから刈るのが楽しくなってきて最終的にはむちゅうになって刈っていました。
- 手作業でやるとすごく大変だから、機械になったと改めて感じる事ができた。「機械は必要!」

地域の子どもの元気な声が聴きたくて、自治会員以外にもボランティアを募って無事今年もやる事ができました。



### 兵庫県の条例による安心の制度 兵庫県住宅再建共済制度(フェニックス共済)

自然災害による住宅の被害に対し、建築・購入・補修の費用を給付する制度です。自然災害への備えのためにぜひご加入ください。

| 区分       | 負担金      | 被害認定      | 給付金     |
|----------|----------|-----------|---------|
| 住宅再建共済   | 年額5,000円 | 半壊以上      | 最高600万円 |
|          | 年額500円追加 | 準半壊※2     | 最高25万円  |
| 家財再建共済※1 | 年額1,500円 | 床上浸水・半壊以上 | 最高50万円  |

※1 住宅再建共済とセットでご加入の場合、負担金が500円引きになります。  
※2 損害割合10%以上20%未満

定額負担、  
定額給付で安心!



お問い合わせ先 **フェニックス共済** 検索  
(公財)兵庫県住宅再建共済基金 ☎078-371-1000 (平日9時~17時)

# コラボレーション☆連携



【桜台】

## 桜台地区コミュニティ協議会

桜台フェスティバル  
令和6年10月19日(土)

例年夏に開催していた「桜台まつり」をコロナが流行り始めた令和2年に中止し、令和3年3月に「桜台フェスティバル」として開催、その後は毎年秋に実施しています。参加団体は、桜台小PTA、桜台ハンターズ、桜台サッカー、ボーイスカウト、ジュニアバンド、尼崎信用金庫桜台支店、中野消防団、桜台スポーツ推進員が中心となった伊丹市スポーツ推進委員のみなさまで、桜台小学校の体育館・運動場を使って盛大に開催しています。また、桜っこ食堂、伊丹市社会福祉事業団のボランティアの方には、コミュニティ協議会ブースのお手伝いとして協力いただいています。この他にも、1年を通じて多くの子どもが楽しめる事業を行っており、それぞれの事業にも地域の団体のみなさまに参加・協力をいただいています。お祭りがなくなり夏の楽しみがなくなったので、3年前から中野消防団の協力を得て小学校で花火大会を開催するようになり、みなさまに夏の夜を楽しんでいただいています(400名ほど参加)。



【摂陽】

## 摂陽小学校地区自治協議会

地域合唱団  
摂陽小学校50周年記念によせて  
～校歌でつながる学校と地域～  
令和6年12月7日(土)

摂陽小学校にて、創立50周年記念式典が執り行われました。記念式典に向け一年前から実行委員会を立ち上げ、「摂陽小学校らしい記念式典」を作り上げるため熱心に協議を進める中、提案されたのが地域住民による校歌の合唱でした。提案者である落合厚志さんは、「摂陽小学校の校歌は、児童が作詞したもの。子どもたちは校歌を歌うことができるが、地域の方々には校歌を知らない。校歌をみんなで歌うことで学校と地域がより深くつながるのではないかなと思う。今回は、校歌をミュージカルのようにアレンジして発表したい。」と実行委員を説得。自らがまとめ役となり合唱団を結成し、記念式典での合唱を実現しました。今回の合唱団は、単に校歌を歌うのではなく、「人権」を教育の根幹に据え、摂陽小学校の児童が50年間引き継いできた「仲間づくり」の大切さを地域へ届ける魅力的な演目となりました。



【有岡】

## 有岡小学校区まちづくり協議会

有岡焼き火ピザ 令和6年11月16日(土)



「有岡地区で一緒にピザイベントをやりませんか。」伊丹パンダチームから声がかかった。聞けばテーマ型団体と地域団体とのコラボレーションを模索されているとのこと。男性の地域活動を応援するパンダさんと力を合わせて、子どもたちに喜んでもらえる企画を立てようとコラボに挑戦することに。普段つき合のないほとんど初対面の者同士による手探りのコラボ。まちづくりプラザ、まちづくり推進課や社会福祉協議会のみなさま、有岡小学校校長にも多大なるバックアップをいただき、打合せ、リハーサルを何度も繰り返し、いざ本番。子どもたちははたして来てくれるかな?と思いきや、ちょうど募集人員ぴったりの参加で、みなさまピザづくりに挑戦。がおさん家のぱん屋さんの指導の下、好きなトッピングを載せて生地を作り、ピザ窯に入れて焼き、焼き上がり熱々をほおぼる。この世でたった一枚の手作りオリジナルピザ。なないろ同好会さんの奏でる音楽をBGMに、マジックやバルーンも楽しみながら、みなさまの笑顔があふれる。コラボにより新しい風景が見えた一日でした。



# 地域で生まれる♪元気♪エネルギー♪挑戦

【池尻】

## 池尻小学校区まちづくり協議会

### 人生100年を目指し健康寿命を延ばそう

ふれあい福祉部に所属するサロンは、北部の西野地区と南部の池尻地区の2つに分かれ、毎月2回の活動を行っている。各サロンとも1回あたりの参加人数は約40～50名で、今年のはじめまでは「フレイル予防」、要支援防止に努めてきたが、今は人生100年時代と言われ、健康な状態で100歳を迎えられることに意義があり、フレイル予防のほかに「健康寿命」を延ばす施策を取り入れ、サロンを行っている。健康寿命とは健康上の問題で日常生活が制限されることなく自立した生活ができる期間のことをいう。そのためには、目に見えない自分の身体的特徴を把握しておく必要があり、骨密度・筋肉量・血管年齢・ヘモグロビン・ベジチェック等を想定し、自分の測定値がどのレベルに位置しているのかを確認した上で、バランスの取れた栄養の摂り方や、定期的な健康診断の受診（口腔・歯科含む）の促進、運動や社会参加への取組みを推奨している。特に自治会の行事に参加される方は、みな若々しく元気そのもので自立した生活を送っているようである。このような測定は年2回定期的に開催し、これまでの生活習慣を見直し、健康寿命を延ばすように活動が続いている。

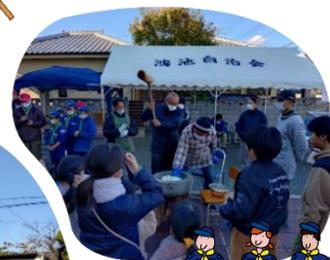


【鴻池】

## 鴻池自治会☆ボーイスカウト第11回

### もちつき大会コラボ開催 令和6年12月15日(日)

鴻池自治会もちつき大会を鴻池センターで開催しました！昨年度からボーイスカウト第11回とコラボし、自治会役員、子ども会、地域のみなさまで開催しています。今年も盛大に行うことができました。もちつきは、前日からの準備、もち米の蒸し方、つき方、丸め方…いろんな事を学ぶ機会があります。子どもたちは、地域の方々に「もちつき」についてたくさん教えてもらいながら、伝統文化に触れることができました。また、もちつきの空いた時間には、ボーイスカウトのみなさんが用意してくれたコマ回しや福笑い等のゲームをしたり、小さい子どもから大人まで、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。これまで自治会で開催していたもちつき大会ですが、地域の子もたちが所属するボーイスカウトさんと一緒にすることで、新たなエネルギーが生まれ、自治会活動を盛り上げてくれました。



【鈴原】

## 鈴原小学校地区自治協議会

### 社会科ハイキング 令和6年11月23日(祝・土)

青少年部が中心となって、毎年11月に「社会科ハイキング」を実施しています。11月23日には、参加を希望した鈴原小学校地区に住む児童76名が、地域やPTAのみなさん20名と一緒に、神戸市立王子動物園を訪れました。今回は自主性を尊重し、学年を縦割りにしたグループで行動しました。出発前には高学年の班長と副班長が中心になり、見る動物やミッションの役割分担などを、相談して決めました。ミッションというのは、「公衆電話で鈴原小学校に電話をかける！」ことでした。公衆電話をほとんど使ったことのない児童たちにとって、新鮮な挑戦でした。動物園では動物観察やお弁当を楽しみ、全員が無事に活動を終えました。帰校後は体育館で振り返りや表彰式が行われ、最後まで楽しい時間を過ごしました。





## 第55回兵庫県連合自治会大会受賞者

【兵庫県自治賞】(自治会長歴通算10年以上)

|              |       |
|--------------|-------|
| (伊丹) 中央自治会   | 齊藤 真治 |
| (伊丹) 藤ノ木自治会  | 三好 勝男 |
| (有岡) サン伊丹自治会 | 滑川 勝  |
| (南) 平松自治会    | 宇野 致雄 |
| (緑丘) 下河原自治会  | 中村 和年 |
| (緑丘) 北村地区自治会 | 坂上 啓一 |
| (桜台) 中野西自治会  | 馬越 末勝 |
| (花里) 寺本自治会   | 中島 俊一 |

【県連会長表彰】(自治会長歴通算5年目)

|               |       |
|---------------|-------|
| (伊丹) 茶園自治会    | 平井 忠男 |
| (伊丹) 行基町北自治会  | 深森 由幸 |
| (伊丹) 本町自治会    | 中田 仁  |
| (有岡) 大手自治会    | 金森 健司 |
| (有岡) 湊町自治会    | 須藤 泰一 |
| (稲野) 千僧自治会    | 岸本 成之 |
| (稲野) 昆陽池自治会   | 高田 史朗 |
| (摂陽) 木ノ本自治会   | 井上 典子 |
| (南) 若菱自治会     | 吉田 寿彦 |
| (南) 林自治会      | 角谷 理子 |
| (池尻) 西野5丁目自治会 | 運天 友治 |
| (天神川) 北野自治会   | 山園 幸夫 |

「敬称略」



第55回兵庫県連合自治会大会 令和6年11月22日(金)

# 自治会連合会の活動

## 自治会研修会

◆令和6年11月2日(土)

◆産業振興センター 89名

『だれもが参加しやすい地域づくりを考える～  
みんなでつくる「地域」を目指して～』

一般財団法人明石コミュニティ創造協会の宮内龍太郎さんからおはなしいただきました。グループトークの時間もあり、他の自治会の方との意見交換や交流も活発に行われていました。



## 自治会管外研修会

◆令和6年11月27日(水)～28日(木)

◆兵庫県明石市・豊岡市 43名

明石市藤江校区まちづくり協議会

豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 視察

明石市では、会長より担い手育成の具体的な取組みについて、豊岡市では、課長よりジェンダーギャップ解消のための様々な取組みや地域における変化についてお話を伺いました。



## 広報委員会研修会

◆令和6年12月3日(火)

◆伊丹市役所 23名

「自治会電子回覧」練習会

まちづくり推進課とコムテックサービス㈱の協力のもと、参加者は自分のスマホで、①伊丹市の電子回覧用データのダウンロード、②LINE『オープンチャット』を活用した情報発信、③スマホでの紙文書の電子化、の操作練習に取り組まれていました。



## 広報委員のつぶやき

### わたしの座右の銘

- ◆「Yesの法則!!」人から頼まれごとをしたり、遊びの誘いを受けた時は「Yes」と返事をします。今まで避けてきた事を経験したり、新しい刺激を受け、やりがいとワクワクを感じる時間が増えました。(英)
- ◆「真理はこちらの都合などおかまいなし」人生この繰り返しかと。(眞)
- ◆「風と共に去りぬ」より After all, tomorrow is another day. 学生時代に観た映画(もちろんリバイバルです)で、当時の字幕は「明日は明日の風が吹く」でした。(典)
- ◆高校時代から続くクラスメートグループ8人がおり、年に2～3回会って観光や食事を楽しんできた。還暦を過ぎた頃から「座右の銘」と言えるかどうかかわからないが、とりあえず一病息災で平均寿命までは生き、趣味等を持ち、グループを維持しながらゆっくりと人生を楽しんで行こうと申し合っている。(寿)
- ◆「来た電車に乗る」(明)
- ◆「七転八起」子どもの頃から諦めずにやり通すことを誰とはなく教えられた気がします。幾度も失敗を繰り返しながらもやり遂げる気持ちが大切だと思いこの言葉に出会えて良かったと、この歳になって身に沁みるようになりました。(正)
- ◆「一期一会」です。人生、人との出会いなくして生きてはいけません。これからも一つ一つの出会いを大切にすることを心がけていきたいです。(栄)

- ◆「人生における最大の栄光は、失敗しないことではなく、失敗するたびに立ち上がることである」(高校を卒業した年に友人からの手紙に書いてくれた言葉です)。米国の思想家、哲学者であるラルフ・ワルド・エマーソンの言葉です。(文)
- ◆「一隅を照らす これ国の宝なり」五合橋線の南小学校の北に黄色と緑の蛇のオブジェが！よくこんなものを！！と思っていると、その北に石があり、そこにこの文字が刻まれていました。こういう考え方も大事と思いました。後日、この言葉が天台宗の開祖の最澄さんの言葉であると知りました。(八)
- ◆座右の銘ではありませんが、いつも ついてる、ついてる、というようにしています！(充)
- ◆「迷いとは、心が二つになること 悟りとは心が一つになること」(昌)
- ◆「継続は力なり」小学校の担任の先生に言われました。「続ける」… いまだに難しいです。(日)
- ◆「終わりを思い描くことから始める」コヴィー著『完訳 7つの習慣』の一節。初めて読んだ時、「目を閉じて自分が死の淵を想像し、死の淵でどのように人生を振り返りたいか考えてみよう」という内容に衝撃を受けました。それ以来、仕事でも生活でも、後悔のないよう取り組むことを心がけています。(勝)

